

## **実用的ソーラー発電システム「ソラ電1号」を発売**

### **小規模事業・個人で利用可能な独立型グリーン電力システム**

#### **簡単に設置でき、拡張も可能**

#### **実用性を重視、信頼性を確保、低価格を追求**

コンピューター、ネットワーク関連機器の販売保守を手がける国際産業技術株式会社（本社：東京都千代田区、取締役社長：立花和昭、略称：KSG）は、ソーラーパネル（太陽光発電モジュール）、ディープサイクルバッテリー、チャージコントローラー、DC-AC インバーターなどを組み合わせた実用型ソーラー発電システム「ソラ電1号」を開発、KSGの直販サイト「otto」および秋葉原の「ネットワーク専門店」（KSG直営販売店）にて5月9日より販売を開始します。

ソラ電1号は、最大200Wの家電製品の稼働が可能で、直販価格は79,800円（税込）。電力会社の送電系統と連携せず独立して稼働する「独立型」グリーン電力システムとしてキットで提供します。システム構成（キット内容）は、太陽光発電モジュール（ソーラーパネル50W）／架台（キャスター付）／シガーソケット／DC-AC インバーター200W／ディープサイクルバッテリー90Ah／チャージコントローラー／配線。

増設用の太陽光発電モジュールは、単体50W（12V仕様）で14,800円、架台付を19,800円（各税込）で用意しています。また直販サイトではキット構成品の単品販売も実施します。

最大出力50Wの太陽電池モジュールは、中国の提携メーカー工場でOEM生産したもので、16%以上の変換効率を持ち、25年経過後も新品時の80%以上の能力を保持します。提携先は年間150MW（メガワット）のソーラーパネル製造量実績を持ち、ISO9001、CE、ICEの各国際規格認証を取得しています。

蓄電ユニットには、KSGの高機能低価格UPS「チェンバット」で定評あるディープサイクルバッテリーを搭載。高い蓄電性能を確保の上、低価格での提供を可能にしています。バッテリーの保証期間は2年間。

これらにDC-ACインバーターを組み合わせ、AC100V出力と自動車のシガーソケットによるDC12V出力を備え、チャージコントローラーでこれらを統合制御するソラ電1号は、電力網からの給電が難しい場所での電源確保、節電対策、被災地の緊急災害対策キットとしての利用を想定しています。離れた場所にある作業小屋の電源、灌水用ポンプ、農作物の獣害防止の電気柵、キャンピングカーや船舶ボートのバッテリー充電、住宅の庭園灯や防犯灯、パソコンやテレビ等一部の家電品への給電用としての利用などが見込まれます。

「ソラ電1号」太陽光発電モジュール仕様

結晶タイプ：単結晶／最大出力：50W／動作電流：2.85A／動作電圧：17.6V／開放電圧：21.6V／短絡電流：2.98A／通常動作可能温度：プラス 85 度 C-マイナス 40 度 C／大きさ：835 x 540 x 35mm／重量：5.5kg／枠材質：アルミニウム／表面ガラス：強化ガラス



**- 本件に関するお問い合わせ先 -**

(報道関係、一般読者とも)

KSG 国際産業技術株式会社 第一営業部 担当：手代木 (テシロギ) /前川

TEL : 03-5256-8686 / FAX : 03-5256-3850

MAIL : infoksg-no1@ksgnet.com

WEB : <http://www.ksgnet.com>